

パーツ

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

- パーツ** (บาท) はタイ語の単語で、サンスクリット=パーリ語の「パトラ」ないし「パッタ」に由来するとされる言葉^[1]。主に、持ち歩いて仏教の僧侶が在家信者からもらったお布施を一時的にしまうもの。この意味ではパートの語も使われる。貨幣単位の「パーツ」とは語源的に異なる。
- パーツ** (บาท) はタイの重さを数える単位で、1パーツ=4サルン=8フアン=100サタン=15.2グラム。主に金を計るときに使われる。

パーツ (英語: Baht、タイ語: บาท、記号 **฿**、THB) は、タイ王国の通貨である。古く欧米ではティカル (Tical) と言う言葉で呼ばれていた^[2]。補助通貨は**サタン** (สตางค์)。稀に25サタンを1サルン (สลึง) と言うことがある。パーツの発行は、タイ銀行が行う。1パーツ=100サタン。

パーツ通貨はタイ王国で流通するほか、自国通貨に対する国民の信頼性が低いと言われるラオス、カンボジア等でも非公式ながら、広く流通している。

目次

紙幣

硬貨

為替レート

符号位置

脚注

外部リンク

紙幣

現在の紙幣は20、50、100、500、1,000パーツが発行されている。

2018年より前国王であるラーマ9世が崩御したあとに発行されている現行の全紙幣の表面には、タイ国王ラーマ10世の肖像が印刷されている。

旧裏面 (時期は不明) のデザインと色は下記の通り。

20パーツ (緑)

裏面: ラーマ8世 (アナンタ・マヒドン王。旧紙幣)、ラームカムヘーン (新紙幣)^[3]

50パーツ (青)

裏面: ナレースワン

100パーツ (赤)

裏面: ラーマ5世とラーマ6世 (旧紙幣)、タークシン王 (新紙幣)^[4]

500パーツ (紫)

裏面: ラーマ1世 (初代チャクリー王)^[5]

1000パーツ (グレー/茶色)

裏面: ラーマ9世 (プーミボンアドウンラヤデート王がダム視察を行う様子。旧紙幣)、ラーマ5世 (チュラロンコン王。新紙幣)

	
パーツ <p>บาทไทย (タイ語)</p> <p>Thai Baht (英語)</p>	
	
2世代前 (15シリーズ) の1,000パーツ紙幣	
ISO 4217コード	THB
中央銀行	 タイ銀行
ウェブサイト	www.bot.or.th (http://www.bot.or.th)
公式使用国・地域	 タイ
非公式使用国・地域	 ラオス <p> カンボジア</p> ミャンマー
インフレ率	5.1%
情報源	<i>The World Factbook</i> (https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/fields/2092.html), 2006 est.
補助単位	
1/100	サタン
通貨記号	฿
硬貨	
広く流通	25, 50サタン <p>1, 2, 5, 10パーツ</p>
流通は稀	1, 5, 10サタン
紙幣	
広く流通	20, 50, 100, 500, 1,000パーツ
流通は稀	10パーツ
硬貨鑄造	 王立タイ造幣局
ウェブサイト	www.trd.mof.go.th (http://www.trd.mof.go.th)

17シリーズ (2018) ^[6]						
金額	大きさ	色	説明			発行日
			表面	裏面		
				左	右	
20パーツ	138 × 72 mm	緑	ワチラーロンコーン 国王	ブッタヨートファー チュラーローク国王と 大王宮	ブッタルートラー ナパーライ国王と パンジからのシーン のタイ壁画	2018年 4月 6日
50パーツ	144 × 72 mm	青		チェーサダー ボーディン国王と 中国の船	モンクット国王と プラナコーン キーリー宮殿	
100パーツ	150 × 72 mm	赤		チュラーロンコーン 国王と ロシア帝国を 訪問する彼の王家の旅	ワチラーウット 国王と タイのボーイ スカウトの設立	
500パーツ	156 × 72 mm	紫		プラチャーティボック 国王と 彼の最初の 憲法の付与	アーナンタマヒドン 国王と プーミボン 王子とサムベン を訪問	2018年 7月 28 日
1000パーツ	162 × 72 mm	茶		プーミボン・アドウンヤデート国王と ナコーンパノム県への彼の訪問	ワチラーロンコーン 国王と タイ農村の どこかへの彼の訪問	

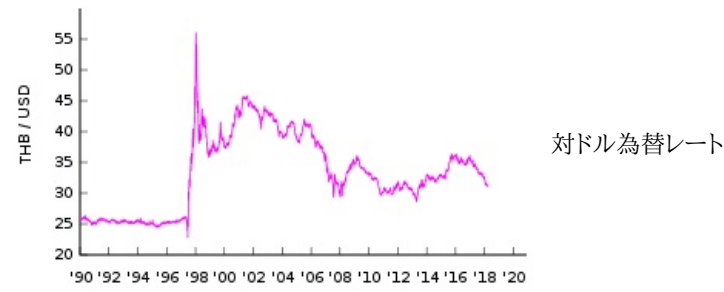
硬貨

硬貨は25サタン、50サタン、1パーツ、2パーツ、5パーツ、10パーツがある。

かつてはアルミニウムで鑄造された1サタン、5サタン、10サタン硬貨もあったが、現在では銀行にて流通するのみである。旧2パーツ硬貨は1パーツ硬貨とサイズ・色とも似ていたが、2012年現在流通している2パーツ硬貨は金色のものに置き換わりつつある。ヨーロッパには、2ユーロ硬貨と材質や重さがよく似た10パーツ硬貨が多く持ち込まれており、自販機荒らしが発生し問題となっている。

現在流通している硬貨							
額	データ			説明			発行開始年
	直径	重さ	組成	縁	表面	裏面	
<u>25サタン</u>	16 mm	1.9 g	<u>銅メッキ鋼</u>	溝	<u>国王陛下</u> 、国王名、治世	国王の王立モノグラム、金額、国名、鑄造年	2018年
<u>50サタン</u>	18 mm	2.4 g	<u>銅メッキ鋼</u>	溝	<u>国王陛下</u> 、国王名、治世	国王の王立モノグラム、金額、国名、鑄造年	2018年
<u>1パーツ</u>	20 mm	3 g	<u>ニッケルメッキ鋼</u>	溝	<u>国王陛下</u> 、国王名、治世	国王の王立モノグラム、金額、国名、鑄造年	2018年
<u>2パーツ</u>	21.75 mm	4 g	<u>アルミニウム青銅</u>	粉碎された	<u>国王陛下</u> 、国王名、治世	国王の王立モノグラム、金額、国名、鑄造年	2018年
<u>5パーツ</u>	24 mm	6 g	<u>白銅クラッド銅</u>	溝	<u>国王陛下</u> 、国王名、治世	国王の王立モノグラム、金額、国名、鑄造年	2018年
<u>10パーツ</u>	26 mm	8.5 g	<u>外輪: 白銅</u> <u>センタープラグ: アルミニウム青銅</u>	粉碎された	<u>国王陛下</u> 、国王名、治世	国王の王立モノグラム、金額、国名、鑄造年	2018年

為替レート



対ドル為替レート

現在のTHBの為替レート

Google AUD (<https://finance.google.com/finance?q=AUDTHB>) CAD (<https://finance.google.com/finance?q=CADTHB>) CHF (<https://finance.google.com/finance?q=CHFTHB>) EUR (<https://finance.google.com/finance?q=EURTHB>) GBP (<https://finance.google.com/finance?q=GBPT>) HKD (<https://finance.google.com/finance?q=HKDTHB>) JPY (<https://finance.google.com/finance?q=JPYTHB>) USD (<https://finance.google.com/finance?q=USDTHB>) SGD (<https://finance.google.com/finance?q=SGDTHB>) MYR (<https://finance.google.com/finance?q=MYRTHB>)

Yahoo! Finance (<https://finance.yahoo.com/currency-converter/#from=AUD;to=THB>) CAD (<https://finance.yahoo.com/currency-converter/#from=CAD;to=THB>) CHF (<https://finance.yahoo.com/currency-converter/#from=CHF;to=THB>) EUR (<https://finance.yahoo.com/currency-converter/#from=EUR;to=THB>) GBP (<https://finance.yahoo.com/currency-converter/#from=GBP;to=THB>) HKD (<https://finance.yahoo.com/currency-converter/#from=HKD;to=THB>) JPY (<https://finance.yahoo.com/currency-converter/#from=JPY;to=THB>) USD (<https://finance.yahoo.com/currency-converter/#from=USD;to=THB>) SGD (<https://finance.yahoo.com/currency-converter/#from=SGD&to=THB>) MYR (<https://finance.yahoo.com/currency-converter/#from=MYR&to=THB>)

XE (<https://www.xe.com/ja/currencyconverter/convert/?Amount=1&From=AUD&To=THB>) CAD (<https://www.xe.com/ja/currencyconverter/convert/?Amount=1&From=CAD&To=THB>) CHF (<https://www.xe.com/ja/currencyconverter/convert/?Amount=1&From=CHF&To=THB>) EUR (<https://www.xe.com/ja/currencyconverter/convert/?Amount=1&From=EUR&To=THB>) GBP (<https://www.xe.com/ja/currencyconverter/convert/?Amount=1&From=GBP&To=THB>) HKD (<https://www.xe.com/ja/currencyconverter/convert/?Amount=1&From=HKD&To=THB>) JPY (<https://www.xe.com/ja/currencyconverter/convert/?Amount=1&From=JPY&To=THB>) USD (<https://www.xe.com/ja/currencyconverter/convert/?Amount=1&From=USD&To=THB>) SGD (<https://www.xe.com/ja/currencyconverter/convert/?Amount=1&From=SGD&To=THB>) MYR (<https://www.xe.com/ja/currencyconverter/convert/?Amount=1&From=MYR&To=THB>)

OANDA (<https://www.oanda.com/convert/classic?value=1&exch=AUD&expr=THB>) CAD (<https://www.oanda.com/convert/classic?value=1&exch=CAD&expr=THB>) CHF (<https://www.oanda.com/convert/classic?value=1&exch=CHF&expr=THB>) EUR (<https://www.oanda.com/convert/classic?value=1&exch=EUR&expr=THB>) GBP (<https://www.oanda.com/convert/classic?value=1&exch=GBP&expr=THB>) HKD (<https://www.oanda.com/convert/classic?value=1&exch=HKD&expr=THB>) JPY (<https://www.oanda.com/convert/classic?value=1&exch=JPY&expr=THB>) USD (<https://www.oanda.com/convert/classic?value=1&exch=USD&expr=THB>) SGD (<https://www.oanda.com/convert/classic?value=1&exch=SGD&expr=THB>) MYR (<https://www.oanda.com/convert/classic?value=1&exch=MYR&expr=THB>)

fxtop.com (<https://fxtop.com/jp/pair.php?C1=AUD&C2=THB>) CAD (<https://fxtop.com/jp/pair.php?C1=CAD&C2=THB>) CHF (<https://fxtop.com/jp/pair.php?C1=CHF&C2=THB>) EUR (<https://fxtop.com/jp/pair.php?C1=EUR&C2=THB>) GBP (<https://fxtop.com/jp/pair.php?C1=GBP&C2=THB>) HKD (<https://fxtop.com/jp/pair.php?C1=HKD&C2=THB>) JPY (<https://fxtop.com/jp/pair.php?C1=JPY&C2=THB>) USD (<https://fxtop.com/jp/pair.php?C1=USD&C2=THB>) SGD (<https://fxtop.com/jp/pair.php?C1=SGD&C2=THB>) MYR (<https://fxtop.com/jp/pair.php?C1=MYR&C2=THB>)

符号位置

記号	Unicode	JIS X 0213	文字参照	名称
฿	U+0E3F	—	฿ ฿	バーツ記号

脚注

- [^] 富田竹二郎『タイ日大辞典』めこん、1997年、第三版、823頁。ISBN 978-4-8396-0114-0。
- [^] アンリ・ムオ『インドシナ王国遍歴記』大岩誠訳、中央公論新社〈中公文庫 BIBLIO〉、2002年（原著1942年）、p.330。ISBN 978-4-12-203986-5。
- [^] http://www.bot.or.th/Thai/Banknotes/HistoryANdSeriesOfBanknotes/Pages/20_16.aspx

4. [^] 26日から新100バーツ札、裏面はタークシン王 (<http://www.newsclip.be/article/2015/02/25/24861.html>) - newsclip.be (2015年2月25日)
5. [^] http://www.bot.or.th/Thai/Banknotes/HistoryANdSeriesOfBanknotes/Pages/500_16.aspx
6. [^] “The Bank of Thailand Launches New Series of Thai Banknotes (Series 17), BOT Press Release No. 17/2018 (<https://www.bot.or.th/Thai/PressandSpeeches/Press/News2561/n1761e.pdf>)” (English). 2018年3月8日閲覧。

外部リンク

- thailand currency (<http://www.timehubzone.com/currencies/thailand>) notes and other currency facts

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=バーツ&oldid=75188202>」から取得

最終更新 2019年11月30日 (土) 11:46（日時は個人設定で未設定ならばUTC）。

テキストは[クリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンス](#)の下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は[利用規約](#)を参照してください。